

# 福祉部門

## □ 高砂市宮松波住宅（高砂市）



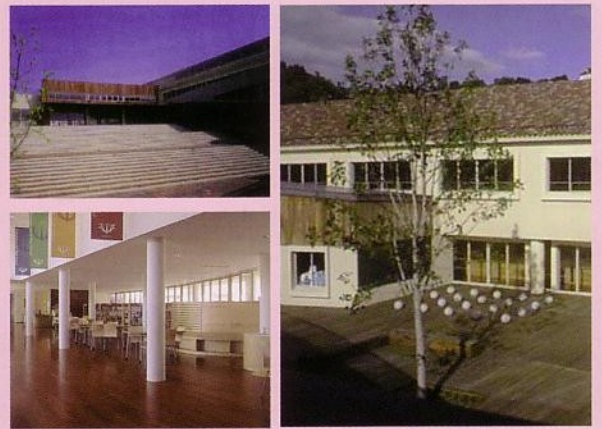
- すべての住戸タイプごとに、高齢化を見据えた配慮がされた集合住宅である。道路からのアプローチ、玄関等の段差を最小限にしている。廊下等室内にはゆとりを持たせている。玄関には靴を履くときの台及び手すりを設置している。
- 車いす使用者対応の住宅には、屋外への避難時の専用スロープ、車いす対応流し台等を設けている。
- エレベーターは防犯に配慮した窓付きタイプで各階の乗り場はベンチを設置し、色分けを行い階の視認性を高めている。

## □ ケースデンキ北神戸鹿の子台パワフル館（神戸市北区）



- 体験して買ってもらうことをコンセプトとし、誰でも試しやすく、訪れやすくなるよう工夫された施設である。施設内には、5種類のカートと2種類の車いすを常備し、車いすの販売も行っている。
- わかりやすい表示を心がけ、特に便所は非常に大きなピクトサインを使用している。レジの隣にプレイルームを配置し、また、隣接した授乳室を設けることで、親への配慮を行っている。

## □ 北淡町立北淡中学校（北淡町）



- 敷地自体に高低差があるが、それをエレベーターでカバーしつつ、舞台に見立てる大階段として活用している。中庭が半屋外空間として有効活用され、各室への近道としても利用されている。
- 車いす使用者対応便所をチャレンジ学級前のほか、各階に配置している。また、ワークスペースを兼ねた広い廊下や書架の低いオープンな図書館は、誰でも利用しやすいものとなっている。

## □ 独立行政法人 労働者健康福祉機構 関西労災病院（尼崎市）



- あらゆる人々が、安心して楽しめる庭園「ホスピタルパーク」を設置し、敷地周囲に街路樹の並木をつくることにより、周囲のまちなみに配慮した見通しを確保している。
- 病院内の床仕上げ材の摩擦係数を統一している。多目的便所は、緊急呼び出しボタンが左右の手元にあり、半自動ドアを採用している。また、病室はドアの縦手すりと壁の縦手すりをセットにすることで体位保持を容易にしている。

